

水彩画教室「浜名湖風景」

お茶の水女子大学附属小学校 田中 千尋

わざわざ浜名湖に行ってきたわけではありません この絵は友人が描いた浜名湖の絵を見ながら 自分なり浜名湖を描いたものです 海とちがって湖は難しいです 水辺ぎりぎりまで人の営みが迫っているからです 水面の反映も永遠の課題です 描いているうちに もう一度浜名湖に行ってみたくくなりました (描画時間;15分)



これが完成した絵です



1、空は平筆で一筆で描きました 塗らなくても良かったのですが 薄いパチダー・ブルーで塗っておきました



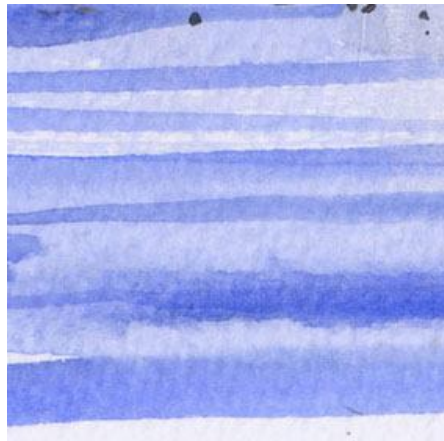
2、背後の山は失敗 やはり実際に見ないと雰囲気はわかりませんでした



3、湖岸の建物は恐らくホテルでしょう 窓の表現は最小限に 建物全体の立体感はしっかりと



4、水面の水鳥 水鳥は「点」です この構図・紙の大きさと鳥の形を描くと 必ず失敗します



5、海の波とはちがう 湖の波 静かに打ち寄せる様子を描くのは 一発勝負です



6、手前の樹木とその反映 樹木は「サップ・グリーン」と「シャドウ・グリーン」の2つの緑を使っています